



1stホールディングス<3644>、MBOにより非公開化へ



1stホールディングスは、MBO（経営陣による買収）により株式を非公開化すると発表した。代表取締役社長の内野弘幸氏が代表を務めるモノリスホールディングス（東京都千代田区）がTOB（株式公開買い付け）を実施し全株式の取得を目指す。買付代金は最大で279億円。

買付け期間は2013年4月8日から5月22日まで。決済の開始日は5月30日。買付価格は1株あたり880円で、公表前営業日の終値612円に対して約43.8%のプレミアムを加えた。買付予定数は3178万7972株で、下限は2170万644株（所有割合68.27%）。

1stホールディングスは、アプリケーションソフトウェア業界の競争が激化するなか、グループ内子会社の再編や業務プロセスの見直し、クラウド・ビッグデータ時代に対応した新製品の展開などが必要不可欠となっていた。そのため、株式を非公開化し、こうした抜本的な経営戦略を実行に移すことが有効と判断した。